

## 2018年度

### 日本ダウン症療育研究会「赤ちゃん体操指導員養成コース」のご案内

#### 1) 出願資格

- ① 日本ダウン症療育研究会会員であること
- ② 医療、教育、福祉などの関連専門職種の有資格者であること  
医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、  
教員、保育士、心理士、社会福祉士など、その他幹事会が認めたもの

#### 2) 出願手続きと出願期間

- ・ 出願用紙：2018年6月1日以降、ホームページお問い合わせフォームよりお申込みください。  
「指導員養成コース希望」又は「講義聴講コース希望」とお書きください。  
郵便番号・住所（出願用紙送付先）を必ずご記入ください。  
2018年6月15日より郵送を開始します。申込期限2018年6月25日
- ・ 出願期間：2018年6月15日～2018年6月30日（消印有効）の間に出願用紙を  
事務局宛に郵送してください。

#### 3) 参加許可者の選考

##### [1] 指導員養成コース

- ① 20名を越える応募があった場合は当研究会で参加者を選考します。  
所属の現場に赤ちゃん体操導入を予定されている方を優先します。
- ② 応募者の選考結果は、7月下旬に事務局よりご連絡します。
- ③ 参加決定者は受講料40,000円を所定の口座に振り込んでください。

##### [2] 講義聴講コース

- ① 講義のみ聴講を希望する方は、会場の都合により約10名まで参加可能です。
- ② 応募者の選考結果は、7月下旬に事務局よりご連絡します。
- ③ 参加決定者は受講料20,000円を所定の口座に振り込んで下さい。

#### 4) 受講証の発行

所定の単位を取得し、課題レポート提出が確認できた時点で、日本ダウン症療育研究会「赤ちゃん体操指導員養成コース受講証」を発行します。（指導員養成コースのみ）  
なお、講義と実習は、同年度内に受けることが原則ですが、難しい場合は実習を翌年度に受けることは可能です。ただし、講義を二年に分割して聴講することはできません。

#### 5) 研修期間

\*講義 2018年9月22日（土）～2018年9月23日（日）

\*実習 2018年9月26日（水）～2019年1月28日（月）

別紙日程表より各自で履修可能な日程を選択していただき、事務局で調整いたしますが、ご希望に添えないこともございます

事務局：近畿大学医学部小児科学教室 篠原 徹

〒589-8511 大阪狭山市大野東377-2

TEL:072-366-0221 内線3535

（医局秘書につながりますのでご用件と連絡先をお伝えください

追って篠原からご連絡を差し上げます）

ホームページ：<http://plaza.umin.ac.jp/~JSCRD/>

E-mail：ホームページお問い合わせフォームをご利用ください

# 日本ダウン症療育研究会「赤ちゃん体操指導員養成コース」プログラム

## 2018年度 カリキュラム

講義科目	(単位数)
ダウン症児の赤ちゃん体操① 概論	(1)
乳幼児の正常運動発達	(2)
ダウン症児運動発達(ステップ評価表)	(1)
ダウン症児の赤ちゃん体操② 実際	(2)
ダウン症児の精神発達・教育	(3)
ダウン症の合併症	(2)
心理カウンセリングとコミュニケーション	(2)
赤ちゃん体操演習	(2)
整形外科：基礎と臨床	(2)
言語・摂食指導	(2)
成人期のダウン症	(2)
療育・社会福祉制度の仕組みと活用	(1)
<b>合計 22 単位</b>	
実習	(単位数)
赤ちゃん体操実習Ⅰ (兵庫県立尼崎総合医療センター)	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅱ (近畿大学医学部)	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅲ (大阪医科大学)	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅳ (東京通信病院)	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅴ (金沢医科大学病院)	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅵ (おぐちこどもクリニック)	(2)
* 赤ちゃん体操統合実習 (東京通信病院または尼崎総合医療センター)	(2)
<b>合計 8 単位 (*印は必修)</b>	
～同一医療機関での重複履修可～	
<b>合 計 30 単位</b>	

### 「指導員」に関する内規

#### 第3条

受講証の受理者が継続して赤ちゃん体操を実践指導し、本研究会へ3回以上出席した場合、「ダウン症赤ちゃん体操指導員」の認定証を申請することができる

\* 認定を希望する時点で事務局に申請用紙を請求する

## 2018 年度 シラバス

講義科目(単位数)	担当者
ダウン症児の赤ちゃん体操① 概論：歴史と意義（1）	東京通信病院小児科 小野正恵
藤田弘子先生の考案されたダウン症児の赤ちゃん体操について、その誕生の経緯や歴史、その後の展開についても概説する。この早期療育法は、運動発達段階に応じた体操プログラムを提供するだけでなく、体操を通じて安定した親子関係を築くことにつながる。	
乳幼児の正常運動発達（2）	埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科 神子嶋 誠
まず乳幼児の正常運動発達を理解することが、ダウン症児の特徴を理解する土台となる。筋、骨・関節、靭帯などの構造と運動能力の年齢的特徴と発達過程を学ぶ。また運動発達の評価方法など基礎知識を学ぶ。	
ダウン症児の運動発達（ステップ評価表）（1）	東京通信病院小児科 小野正恵・他
一般乳児の観察・分析から得られた歩行獲得までの運動発達過程は、4系列（座位、立位、姿勢を変える、腹ばい）9ステップで構成され、ダウン症児も辿るべきステップである。赤ちゃん体操の中核をなす評価基準である「ゆっくり運動発達ステップ表」を用いることで、指導が標準化され、次のステップが明快となる。	
ダウン症児の赤ちゃん体操② 実際（2）	東京通信病院小児科 小野正恵・他
運動発達ステップに連動して発達を促す体操プログラムを修得し、関節変形の防止、筋力向上、ならびに粗大運動の正常な発達へ導く力量を養う。運動発達段階の評価と指導を重点に学ぶ。体操を通して様々な相談に応じて適切なアドバイスをし、また安定した親子関係への配慮を学ぶ。	
ダウン症児の精神発達・教育（3）	東京通信病院小児科 小野正恵
ダウン症児の精神発達につき学ぶ。知的障害に加え、自閉傾向を伴うことも少なくない。すべての問題を知的障害のみに原因を負わせるのではなく、特徴、性質を理解し、児に応じた指導および教育方法を考慮する。	
ダウン症の合併症（2）	埼玉県立小児医療センター遺伝科 大橋博文
ダウン症にみられやすい合併症について解説する。先天性心疾患、血液（白血病）、代謝・内分泌（甲状腺疾患、糖尿病、肥満、痛風）、眼科的疾患、耳鼻科的疾患（難聴・中耳炎）、新生児期に手術を要する疾患などについて知る。	
心理カウンセリングとコミュニケーション（2）おぐちこどもクリニック心理士 本山三枝子	
個別指導で行われる赤ちゃん体操の場面で、ご家族は児の成長・発達以外にさまざまな不安や悩みを語られる。それらをどう受け止めるかカウンセリングの観点から考える。	
赤ちゃん体操演習（2）	東京通信病院赤ちゃん体操指導員 矢坂弘子
運動発達のステップを正しく評価し、体操プログラムを十分に理解したうえで、個々の体操レシピを作成する際の留意点について、いくつかの具体的な症例をもとに検討する。	
整形外科：基礎と臨床（2）	埼玉県立小児医療センター整形外科 平良勝章
ダウン症児の足、関節の特徴をつかむ。低緊張のため外反扁平足を認め、運動発達の遅れが見られることがあるが、個人差に応じた運動、装具療法を促す必要がある。また、約10～20%が環軸椎不安定を合併し、約1～2%に脊髄圧迫症状、脊髄損傷のリスクがある。そのスクリーニング法、リスク管理について学ぶ。	
言語・摂食指導（2）	東京通信病院ほか 言語聴覚士 石上志保
聞くこと、話すこと、食べることがテーマです。一般乳幼児の発達、そしてダウン症のある子どもたちに特有の問題、その対応方法についてお話します。	
成人期のダウン症者（2）	東京都立北療育医療センター神経内科 竹内千仙
成人期でのダウン症者の特徴を、身体面、知的・精神発達面で解説する。種々の内分泌、眼科、耳鼻咽喉科、整形外科合併症は小児期から成人期にまで持ち越すため、健康管理がより重要であり、老化・退行に対する予防策を講じる必要がある。	
地域医療・福祉・教育（1）	全国手をつなぐ育成会連合会 政策センター 又村あおい
ダウン症児・者の社会参加を念頭に、療育、福祉、就労支援サービスをどう利用するか考える。自立した社会の一員として人生が送れることを目標とする。	

## 2018年度 日 程 表

### \*オリエンテーション

日時：2018年9月22日（土）10時00分～10時10分

場所：東京通信病院 管理棟5階 小講堂

### \* 講 義

場所：東京通信病院

	日 時	科 目	講 師
A	9月22日（土）10:10～10:50	ダウン症児の赤ちゃん体操① 概論：歴史と意義	小野正恵 (東京通信病院小児科)
B	9月22日（土）10:50～12:10	乳幼児の正常運動発達	神子嶋 誠 (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科)
C	9月22日（土）13:00～13:40	ダウン症児の運動発達 (ステップ評価表)	小野正恵 (東京通信病院小児科)
D	9月22日（土）13:40～15:20	ダウン症の合併症	大橋博文 (埼玉県立小児医療センター)
E	9月22日（土）15:30～16:50	成人期のダウン症	竹内千仙 (都立北療育医療センター)
F	9月22日（土）17:00～18:20	言語・摂食指導	石上志保 (東京通信病院 言語聴覚士)
G	9月22日（土）18:30～19:50	心理カウンセリングと コミュニケーション	本山三枝子 (おぐちこどもクリニック 心理士)
H	9月23日（日）08:30～09:10	療育・社会福祉制度の 仕組みと活用	又村あおい (全国手をつなぐ育成会連合会 政策センター)
I	9月23日（日）09:10～10:30	整形外科：基礎と臨床	平良勝章 (埼玉県立小児医療センター整形外科)
J	9月23日（日）10:40～12:40	ダウン症児の精神発達・教育	小野正恵 (東京通信病院小児科)
K	9月23日（日）13:30～14:50	ダウン症児の赤ちゃん体操② 実際	小野正恵 (東京通信病院小児科)
L	9月23日（日）15:00～16:20	赤ちゃん体操演習	矢坂弘子 (東京通信病院 体操指導員)

\*16:20～16:30 事務局連絡  
終わりの挨拶 小野正恵

### \*統合実習

2019年 (下表より1回選択する)

	日 時	場 所
①	1月18日（金）9:30～12:00	東京通信病院
②	1月18日（金）13:00～15:30	東京通信病院
③	1月21日（月）9:30～12:00	尼崎総合医療センター
④	1月21日（月）13:30～16:00	尼崎総合医療センター

\* 実 習

(下表より3回選択する)

番号	日時		場所	番号	日時		場所
1	9月26日	(水) 9:45~12:00	大阪医科大学LDセンター	35	11月12日	(月) 9:30~12:30	兵庫県立尼崎総合医療センター
2	9月28日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院	36	11月12日	(月) 13:30~16:00	兵庫県立尼崎総合医療センター
3	9月28日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院	37	11月14日	(水) 9:45~12:00	大阪医科大学LDセンター
6	10月5日	(金) 9:45~13:30	おぐちこどもクリニック	38	11月16日	(金) 9:45~13:30	おぐちこどもクリニック
7	10月5日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院	39	11月16日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院
8	10月5日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院	40	11月16日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院
9	10月10日	(水) 9:45~12:00	大阪医科大学LDセンター	41	11月21日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院
4	10月11日	(木) 10:30~12:30	近畿大学医学部附属病院	42	11月26日	(月) 9:30~12:30	兵庫県立尼崎総合医療センター
5	10月11日	(木) 13:30~16:00	近畿大学医学部附属病院	43	11月26日	(月) 13:30~16:00	兵庫県立尼崎総合医療センター
10	10月12日	(金) 9:15~13:30	おぐちこどもクリニック*	44	11月28日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院
11	10月12日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院	45	11月28日	(水) 9:45~12:00	大阪医科大学LDセンター
12	10月12日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院	46	12月5日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院
13	10月15日	(月) 9:30~12:30	兵庫県立尼崎総合医療センター	47	12月6日	(木) 10:30~12:30	近畿大学医学部附属病院
14	10月15日	(月) 13:30~16:00	兵庫県立尼崎総合医療センター	48	12月6日	(木) 13:30~16:00	近畿大学医学部附属病院
15	10月17日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院	49	12月7日	(金) 9:45~13:30	おぐちこどもクリニック
16	10月19日	(金) 9:45~13:30	おぐちこどもクリニック	50	12月7日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院
17	10月19日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院	51	12月7日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院
18	10月19日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院	52	12月10日	(月) 9:30~12:30	兵庫県立尼崎総合医療センター
19	10月22日	(月) 9:30~12:30	兵庫県立尼崎総合医療センター	53	12月10日	(月) 13:30~16:00	兵庫県立尼崎総合医療センター
20	10月22日	(月) 13:30~16:00	兵庫県立尼崎総合医療センター	54	12月12日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院
21	10月24日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院	55	12月12日	(水) 9:45~12:00	大阪医科大学LDセンター
22	10月24日	(水) 9:45~12:00	大阪医科大学LDセンター	56	12月14日	(金) 9:15~13:30	おぐちこどもクリニック*
23	10月26日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院	57	12月14日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院
24	10月26日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院	58	12月14日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院
25	10月31日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院	59	12月17日	(月) 9:30~12:30	兵庫県立尼崎総合医療センター
26	11月1日	(木) 10:30~12:30	近畿大学医学部附属病院	60	12月17日	(月) 13:30~16:00	兵庫県立尼崎総合医療センター
27	11月1日	(木) 13:30~16:00	近畿大学医学部附属病院	61	12月19日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院
28	11月2日	(金) 9:45~13:30	おぐちこどもクリニック	62	12月21日	(金) 9:45~13:30	おぐちこどもクリニック
29	11月2日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院	63	12月21日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院
30	11月2日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院	64	12月21日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院
31	11月7日	(水) 13:30~16:00	金沢医科大学病院	65	12月26日	(水) 9:45~12:00	大阪医科大学LDセンター
32	11月9日	(金) 9:45~13:30	おぐちこどもクリニック	66	12月28日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院
33	11月9日	(金) 9:00~12:00	東京通信病院	67	12月28日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院
34	11月9日	(金) 12:30~15:30	東京通信病院				

## 日本ダウン症療育研究会「赤ちゃん体操指導員養成コース」に寄せて

赤ちゃん体操資格認定委員会 委員長  
東京通信病院小児科 小野 正恵

藤田弘子先生を中心に考案された「ダウン症児の赤ちゃん体操」は、1976年に旧兵庫県立塚口病院に指導の場が開設されたのち、たくさんのダウン症児・者がすこやかに育つ拠り所となって、今では全国に広がってきました。この療育法には単なる技法だけでなく、親子に対する藤田先生の熱く優しいまなざしが込められています。

実践法を解説した著書は、ダウン症療育に関係する専門家だけでなく、ダウン症児の家族にとってもバイブルのような存在ですが、正しい理解のもとで、この内容をご家族が日々実践されることで効果を発揮します。この実践法の普及のために、当研究会では2006年度以降毎年、当研究会事業として「赤ちゃん体操指導員養成コース」を開設しています。指導員は家族と一対一で向き合い、正常な乳児発達過程を踏んでもらうための運動療法を、ご家族によく理解していただくためのお手伝いをいたします。体操を通して、ご家族は毎日赤ちゃんと深く触れ合い、家族の絆を固くされることと思います。

実習施設では本テキストを基本に実践指導を行い、講義は各分野の専門家をお願いして、赤ちゃん体操の解説だけでなく、乳幼児の正常運動発達、ダウン症児の身体的諸問題や精神運動発達、言語摂食指導、心理カウンセリング<sup>®</sup>やコミュニケーション、福祉制度など、幅広く提供しています。

なお、受講は同一年内に講義と実習を受けることが原則ではありますが、さまざまな事情で難しい場合は、実習を翌年に受けていただくことも可能としました。さらに、講義の聴講のみを強く希望される方に対して、会場に余裕がある限り対応することにいたしました。ダウン症および赤ちゃん体操に対して深く理解している人材が増えることは、ダウン症児・者の人生に必ずや寄与するものと期待しています。